

つながり



第4回セミナー

『鬼の視点で歴史を見たら・・・
～鬼で考える人権～』

鬼と聞くと何を連想しますか。鬼は悪い・怖い・邪悪なものであり、排除・退治される存在になっていませんか。鬼退治は正義ですか。

教材としても用いられている「泣いた赤鬼」「島ひきおに」はどうでしょうか。退治こそされませんが、排除の対象になっています。一方的な思い込みや決めつけ、根拠のない言い伝えなどによってやがて排除へとつながっていく。これは差別の構図そのものだといえませんか。

今回は鬼の視点から差別について考え、これまで思い込んでいたものを見直す機会とし、一緒に学びを深めていきましょう。

と き 2020年12月12日(土)
受 付 9:30～
セミナー 9:45～12:00
と ころ 奈良県人権センター
(奈良市大安寺1-23-1)

※今回より、開催時刻を変更しております。
以降午前中開催となります。

【講師からのひとこと】

天邪鬼の会 中田ひとみ

鬼が好きすぎて会まで作ってしまいました。

私は、鬼とは時代や社会、人の心を写す鏡のようだと思っています。

「異なる存在」とどうつきあっていくのか、

皆さんと一緒に考える機会になれば嬉しいです。

第4回セミナーつながり参加申込票

おなまえ	
所属	
所属の電話番号	
所属のFAX番号	
緊急の連絡先	
メールアドレス	

※新型コロナウイルス感染症の拡大が懸念される中、集会活動の自粛を求められた場合、オンラインにて行うことも考えています。今後のために、メールアドレスを記入してくださいませよう願いたします。